

平成24年度

岐阜薬科大学大学院薬学研究科
薬学専攻博士課程

学生募集要項

岐阜薬科大学

平成23年11月

1 アドミッションポリシー

薬学専攻は、医療現場における臨床的な課題の解決、国民の健康の保持・増進への寄与、医療や患者の安全を確保するための薬剤師の社会的機能を対象とした研究、さらには、これを支える薬と疾病に関する基礎的研究や優れた医薬品の開発に貢献する研究により、広く薬学の発展、特に地域医療・健康の増進に貢献するとともに、自立して創造的研究活動を遂行するために必要な研究能力、その基礎となる豊かな学識、優れた人格を身につけた、将来、専門的職能を有する高度医療人たる薬剤師、専門薬剤師、薬学研究者として指導的役割を担う人材を育成することを目指しています。

本専攻では、創造性あふれる豊かな人間性と倫理観を育み、高度専門医療人として求められる技能・態度及び臨床薬学、医薬品開発に関わる創造的な研究の遂行能力を修得し、将来、医療現場、医療行政、医薬品開発・研究、教育等の分野において積極的に活躍できる、意欲あふれる人を求めます。

2 募 集 人 員

薬学専攻博士課程 3名（社会人入学を含む）

募集研究室・連携機関

大 講 座	研 究 室 ・ 連 携 機 関
生 命 薬 学	微生物学
医 療 薬 剤 学	薬剤学、臨床薬剤学、薬物治療学
実 践 薬 学	病院薬学、実践社会薬学、薬局薬学、医薬品情報学
連 携 大 学 院	岐阜県保健環境研究所、独立行政法人医薬品医療機器総合機構

上記の募集人員には、連携大学院が含まれる。

3 出 願 資 格

- (1) 大学（医学、歯学、獣医学又は修業年限6年の薬学を履修する課程に限る。）を卒業した者、及び平成24年3月までに卒業見込みの者
- (2) 修士の学位又は専門職学位を有する者、及び平成24年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における18年の課程を修了した者、及び平成24年3月までに授与される見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程を修了した者、及び平成24年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和30年文部省告示第39号）
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により他大学院に入学した者であって、大学院において教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学における修業年限6年の薬学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの
ただし、上記出願資格(7)、(8)又は(9)で出願しようとする者は、事前に志望する研究室の指導教授に相談のうえ、出願資格審査及び出願手続きを行ってください。

社会人出願資格

上記いずれかの出願資格を満たす者で、各種研究機関、教育機関、官公庁、企業、医療機関等に在職し、入学後引き続きその身分を有するもの

4 出 願 期 間

平成24年1月5日（木）から1月13日（金）まで
（郵送の場合は、出願期間内に必着とします。）

5 出 願 手 続

入学志願者は、入学願書等、以下に指定する書類に、入学検定料を添えて提出してください。

- (1) 入学願書（様式第1号）
本学から交付する用紙を用い、本人が所定の事項を記入してください。
- (2) 写真票受験者証票（様式第2号）
本学から交付する用紙を用い、本人が所定の事項を記入してください。
- (3) 研究経過等要旨、修士学位論文要旨又は研究・開発業務等の概要
（様式第4－3号、様式第4－1号、様式第4－2号）
本学から交付する用紙に1,200字以内にまとめてください。
- (4) 最終学歴における学業成績証明書
- (5) 卒業証明書又は卒業見込証明書、若しくは修士課程修了証明書又は修了見込証明書
- (6) 推薦書（様式第5号）
本学から交付する用紙を用い、志望する研究室の指導教授が作成し厳封したものです。
- (7) 研究に対する抱負及び自己アピール書
本学から交付する用紙を用い、本人が所定の事項を記入してください。
- (8) 健康診断書（様式第3号）
本学から交付する用紙を用い、医師が作成（出願前3か月以内の診断）したものです。
- (9) 写真1枚
縦4cm・横3cmの正面像写真（無地の背景で肩から上の顔写真、帽子・マスク等は着用せず出願前3か月以内に撮影したもの）を、写真票の所定の欄に貼付してください。
- (10) 受験者証票送付用封筒
本学から交付する封筒（本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、郵便切手80円分を貼付してください。）

- (11) 入学検定料(本学大学院薬科学専攻博士前期課程を修了見込みの者で、引き続き博士課程を志望する者は不要。)

30,000円

郵便局で作成した「普通為替証書」に限ります。(受取人欄は記入しないでください。)

- (12) (7)又は(9)に該当する入学志願者には、実務経験期間について、所属長が証明した勤務実績証明書の提出を求めています。
- (13) 社会人入学を希望する者は、勤務先の所属長又は代表者が作成した受験許可書(A4版 様式任意)を提出してください。
- (14) 入学志願者は、必ず志望する研究室の指導教授に事前に相談のうえ、出願手続きを行ってください。
- (15) 客員教授による研究指導を希望する者は、事前に薬学研究科長に相談のうえ、出願書類を提出してください。

6 試験期日・内容及び場所

試験期日	試験時間	試験内容	場所
平成24年2月1日(水)	14:00～	学力検査及び面接	岐阜市大学西 1丁目25-4 岐阜薬科大学 (本部)

※学力検査は、プレゼンテーションと質疑により行います。

7 選 抜 方 法

選抜は、出願書類(「研究経過等要旨、修士学位論文要旨又は研究・開発業務等の概要」、学業成績証明書、推薦書、「研究に対する抱負及び自己アピール書」、健康診断書)の審査に加えて、学力検査及び面接の結果を総合して行います。

8 合 格 発 表

平成24年2月2日(木)本学(本部)掲示板に掲示するとともに、本人あてに通知します。

なお、本学ホームページ(<http://www.gifu-pu.ac.jp/>)にも合格者受験番号を掲示しますが、掲示板のものを正式発表とします。電話による問い合わせには一切応じません。

9 入学料及び授業料

入学料 … 岐阜市内在住者 282,000円 岐阜市外在住者 504,000円

授業料 … 年額 535,800円(前期、後期の2期に分納)

※ 上記は、平成23年度入学者の納入金額を示していますが、入学時に改定されることもあります。また、在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※ 岐阜市内在住者とは、本人または配偶者、もしくは一親等の親族が平成23年4月1日以前から引き続いて岐阜市内に居住(住民登録)している者をいいます。

10 注 意 事 項

- (1) 入学願書等を送付する場合は「書留郵便」とし、封筒の表に「薬学専攻博士課程入学願書在中」と朱書きしてください。
- (2) 出願手続後の書類の変更及び入学検定料の払い戻しはできません。
- (3) 受験に関し、虚偽の記載又は不正申告等の事実があることを認めたときは、合格を取り消すことがあります。
- (4) 照会及び出願書類等の請求は本学教務厚生課あてとし、郵便で請求する場合は、あて先を明記し、郵便切手140円分を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封してください。
- (5) 本学窓口での受付時間は、平日午前9時から午後4時までとします。

11 連携大学院について

本大学院は、研究領域の拡大と教育の多様化を目的として、特色のある設備あるいは機能を有する岐阜県保健環境研究所及び独立行政法人医薬品医療機器総合機構との間でそれぞれ協定を結び、連携大学院を構成しています。各研究機関の研究者は、本学の客員教授又は客員准教授として当該研究機関において学生の研究指導を行います。また、独立行政法人医薬品医療機器総合機構においては、別途選考の上、修学職員として採用されることが必要となることもあります。詳細は、本研究科まで問合せてください。

12 外国人学生の出願について

外国人学生として入学を志望する者は、前記出願書類のほかに別途書類を提出する必要があります。

また、入学試験は、原則として日本人学生と同時に、同一方法をもって行いますが、特別の事情があると認められる場合には、特別の選抜試験制度及び入学時期の特例がありますので、事前に志望する研究室の指導教授に相談のうえ、出願手続きを行ってください。

13 個人情報の取扱い

入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の目的以外には一切利用しません。

平成23年11月

〒501-1196 岐阜市大学西1丁目25-4

岐阜薬科大学大学院薬学研究科

電話（058）230-8100（代表）

URL: <http://www.gifu-pu.ac.jp>

【問合せ先】

教務厚生課 大学院担当

電話（058）230-8100（内線3589）

岐阜薬科大学大学院薬学研究科薬学専攻博士課程

大講座	研 究 室	研 究 内 容
生命薬学	微生物学 教授 森 裕志 ※ 准教授 杉山剛志	1 腸管内感染における粘膜免疫を主体とした生体防御機構に関する研究 2 炎症性細胞の活性化におけるシグナル伝達機構に関する研究 3 腸内常在細菌に及ぼす天然物由来物質の影響に関する研究 4 潰瘍性大腸炎の発症機序及び治療薬開発に関する研究
医療薬学	薬剤学 教授 平野和行 ※ 准教授 臼井茂之	1 医薬品の作用・副作用発現機序に関わる遺伝子群の検索と同定 2 前立腺癌の転移機序と転移抑制に関する研究 3 医薬品による水の動態変化に関する研究 4 医薬品の適正使用に関する研究
	臨床薬剤学 教授 足立哲夫 准教授 原 宏和	1 慢性炎症基盤病態の発症・増悪分子メカニズムに関する研究 2 虚血性脳障害の分子機構および脳保護薬開発に関する研究 3 糖尿病とその関連疾患に対する予防薬の探索研究 4 医薬品の適正使用を支援する研究
	薬物治療学 教授 保住 功	1 神経疾患の病態を明らかにし、有効な治療薬を開発する研究 2 メタロチオネイン、iPS細胞を活用し、新しい治療薬を開発する研究 3 筋萎縮性側索硬化症(ALS)の病態を解明し、治療薬を開発する研究 4 特発性脳内石灰化症の病態を解明し、治療薬を開発する研究
実践薬学	病院薬学 教授 土屋照雄 ◎ 准教授 寺町ひとみ 実践社会薬学 教授 杉山 正 薬局薬学 准教授 堀内 正 医薬品情報学 准教授 中村光浩	1 医薬品の個別適正使用に関する研究 2 実践的・効率的な薬剤師教育に関する研究 3 安全かつ効率的な注射薬調製支援システムの開発に関する研究 4 嚥下困難な患者を対象とした新規剤形の開発に関する研究 5 保険薬局における情報提供のための事実検証に関する研究 6 生体マトリックス中薬物濃度の高感度分析法に関する研究

※印は平成25年3月定年退職予定の教員

◎印は平成26年3月定年退職予定の教員

連 携 大 学 院

連 携 機 関	研 究 内 容
岐阜県保健環境 研究所 客員教授	1 天然物誤食中毒における原因成分の高精度機器分析法に関する研究 2 天然資源（特にアマドコロ）成分の強心作用アッセイ法に関する研究 3 大麻草成分の疫学的影響研究
独立行政法人 医薬品医療機器 総合機構 客員教授 山 田 博 章	1 承認審査業務に基づいた医薬品評価に関する課題研究 2 治験相談業務に基づいた医薬品開発に関する課題研究 3 医薬品の製造販売後安全対策、適正使用に関する研究